

伝統の真紅の襷を新しい歴史に繋ぐ 92 回目の挑戦—箱根駅伝出場決定

第 95 回東京箱根間往復大学駅伝競走（以下箱根駅伝）の予選会が 10 月 13 日（土）に東京都立川市、陸上自衛隊駐屯地から国営昭和記念公園までの 21.0975 km コースで行われ、中央大学は総合 8 位（10 時間 42 分 55 秒）となり、上位 11 校に与えられる本戦出場権を獲得。2 年連続 92 回目の出場を果たしました。本学では堀尾謙介選手（経済学部 4 年）が中大新記録となる 1 時間 1 分 57 秒のチームトップ（全体 6 位）でフィニッシュ。本戦での活躍を期待させてくれる結果でした。なお今年の箱根駅伝は記念大会のため、出場校数はこの予選会で出場権を獲得した 11 大学に、すでに出場を決めている 11 大学と関東学生連合チームを合わせた計 23 チームです。来年 1 月 2・3 日に東京・大手町から神奈川・箱根芦ノ湖の往復コースにて繰り広げられます。皆さまのあたたかいご声援をよろしくお願いたします。

藤原 正和 駅伝監督

調子の上らない選手がいましたが、今年は予選会にピークを合わせるのではなく、本戦に向けて新しい選手をテストしたいと思っていましたので、2 年生世代の頑張りを評価したいと思います。そして堀尾に関してはエースらしくチームを引っ張る走りをしてくれましたので大きな収穫となりました。しかし、中山・舟津の調子が上がらず苦しい走りになってしまったことは申し訳ないと思います。この予選会で得られた課題は多くありますが、本戦までの残りの二カ月半で十分にクリアできるとしています。今シーズン一貫して長い距離に対して取り組んできましたので、これからは走りのペースとなる 1 万メートルに注力し、段階を追ってハーフマラソンの距離まで延ばして箱根本戦を迎えたいと思います。特に今年は復路要員を考えながらこの予選会に挑みました。単独走となる復路区間がシード権確保のカギとなるので、しっかりマネジメントしていきたいと思

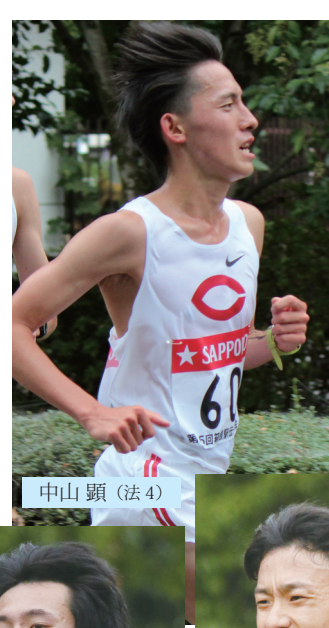
います。
私が監督に就任して 3 年目を迎えました。ある程度戦力が整ってきたと手ごたえを感じています。今年 6 月の全日本予選会で悔しい思い（棄権）をしているので、箱根ではシード権を獲得して笑顔で 4 年生を送り出したいと思

花田 俊輔 コーチ

良いところと悪いところが明確に出たレースになりました。良いところは、堀尾の結果は言うまでもないのですが、池田と三浦の頑張りがチームにとっても大きかったことです。本人たちも今日の結果は自信につながったと思います。悪い部分は毎年のことですが、7 位以降の選手の底上げが出来なかったことです。この層が上がってくることによって、本戦の復路区間での踏ん張りや総合順位を押し上げることができ、戦えるチームになってくると思います。シード権を確保するためには復路区間で区間賞を獲得する選手の台頭だと思っています。今日の結果で往路は戦える布陣になったと思いますので、残りのわずかな時間を使い、復路区間でも戦える選手たちを導いていきたいと思

山本 亮 コーチ

本戦でのシード権獲得を見据えたレースの中で、3 位通過を目標にしていました。頑張れた選手もいましたが、不本意なタイムで終了した選手も多かったと思



関口 康平 <主将>

今日のレースはチーム内のペースメーカーとして周りの選手を引っ張り、個人でチーム 9 番目に入れましたので、役割以上の仕事ができたと感じています。6 月の全日本予選会での失敗でしばらく体調が回復せず練習ができませんでした。夏合宿には間に合い、チームの主将として行動してきた結果が本日のレースにつながったと思

堀尾 謙介 <中大トップ・中大記録樹立（ハーフマラソン）>

先頭集団に外国人選手が多くいたにもかかわらず前半からハイペースのレース展開にならなかったため、気持ちも体力も余裕を持つことができ、公園内に入ってから勝負しようと考えながら走ることができました。自身の調子の良さはレース前から分かっていたので、日本人選手トップを狙っていましたが 3 番手となってしまいました。それでも、今の状態でこのタイムは満足のいく結果です。本戦では、必ずシード権を獲得したいと思います。個人的にはエース区間の 2 区を走ると思

中山 顕 <副将・中大 2 位>

個人としては納得のいかない悔しいレースになってしまいました。想定タイムより 1 分以上悪く、自身で持っていた中大記録（ハーフマラソン）を堀尾に破られてしまいました。8 位通過の責任は自分にあると感じています。15 キロ以降完全に足が止まってしまう、後半追い込むことが出来ませんでした。この結果を真摯に受け止めていかなければ、今後、今日のレースと同じことを繰り返すと感じています。しっかり今日の反省を生かしていきます。本戦では、区間賞を狙っていきます。そのためにはチームのためにも自分自身のためにも悔いのない練習をしていきます。

..... 順位・成績

順位	記録	氏名	学部・学年	順位	大学名
6 位	1:01:57	堀尾 謙介	経済 4	1 位	駒澤大学
28 位	1:03:20	中山 顕	法 4	2 位	順天堂大学
35 位	1:03:34	池田 勘汰	商 2	3 位	神奈川大学
53 位	1:03:51	三浦 拓朗	商 1	4 位	國學院大学
95 位	1:04:31	矢野 郁人	商 2	5 位	明治大学
99 位	1:04:33	舟津 彰馬	経済 3	6 位	東京国際大学
110 位	1:04:43	三須 健乃介	文 2	7 位	大東文化大学
143 位	1:05:11	神崎 裕	文 4	8 位	中央大学
169 位	1:05:30	関口 康平	理工 4	9 位	国士舘大学
186 位	1:05:45	二井 康介	文 3	10 位	山梨学院大学
248 位	1:06:59	安永 直斗	経済 3	11 位	上武大学
253 位	1:07:09	加井 虎造	文 2		以上予選通過校

